

支出負担行為に関する計画の進捗把握・管理等(第1四半期実績)

資料3-2

1. 第1四半期支出負担行為計画執行状況(詳細は、別紙のとおり)

内閣府本府の支出負担行為に関する計画については、旅費の類(職員旅費及び外国旅費)及び庁費の類(庁費及び情報処理業務庁費)、並びに各種調査費、補助金等を対象としており、その第1四半期分の執行状況の概要(進捗率、執行率)は以下のとおり。

(単位:百万円)

区 分	内閣本府等		進捗率 (c/a)	執行率 (c/b)	沖縄総合事務局		進捗率 (c/a)	執行率 (c/b)	宮内庁		進捗率 (c/a)	執行率 (c/b)
	予算額(a)	実績額(c)			予算額(a)	実績額(c)			予算額(a)	実績額(c)		
旅 費	予算額(a)	483	5%	14%	予算額(a)	192	15%	49%	予算額(a)	21	6%	28%
	計画額(b)	181			計画額(b)	57			計画額(b)	4		
	予定進捗率(b/a)	38%			予定進捗率(b/a)	30%			予定進捗率(b/a)	23%		
	実績額(c)	25			実績額(c)	28			実績額(c)	1		
庁 費	予算額(a)	8,127	44%	72%	予算額(a)	1,445	32%	52%	予算額(a)	533	60%	79%
	計画額(b)	4,897			計画額(b)	898			計画額(b)	408		
	予定進捗率(b/a)	60%			予定進捗率(b/a)	62%			予定進捗率(b/a)	77%		
	実績額(c)	3,543			実績額(c)	465			実績額(c)	321		
調 査 費	予算額(a)	2,519	30%	49%								
	計画額(b)	1,564										
	予定進捗率(b/a)	62%										
	実績額(c)	760										
補助金等 (委託費を含む。)	予算額(a)	41,847	55%	55%								
	計画額(b)	41,447										
	予定進捗率(b/a)	98%										
	実績額(c)	22,882										

2. 分析及び今後の対応

(1) 旅費について(進捗率5%~15%、執行率14%~49%)

執行率が全体的に低くなっているが、主な要因として、計画作成時において具体的な出張計画が出来ていなかったことから、予算額を等分して見込んだところ業務の都合等により出張が少なかったこと等によるものである。

各部局等に対しては、業務等を踏まえた具体的な出張計画に基づいて執行するよう指導するとともに、年度末における不要不急な出張が行われないよう注視する必要がある。

(2) 庁費について(進捗率32%~60%、執行率52%~79%)

概ね計画とおりに執行されていると考えられる。

一部執行率が低くなっているのは、調達時期が変更となり予定より遅れたこと、及び入札による契約額が予定を下回ったこと等によるものである。年度末における無駄な駆け込み執行が行われないよう注視する必要がある。

(3) 調査費について(進捗率30%、執行率49%)

執行率が50%未満となっているのは、事業計画の変更等に伴い実施時期が第2四半期以降にずれ込んだこと等によるものである。

当初予定よりも執行が遅れている部局等に対しては、調査期間等をも踏まえた適切な執行が図られるよう指導する。

(4) 補助金等について(進捗率55%、執行率55%)

概ね計画とおりに執行されていると考えられる。

補助金における進捗率が低いものとして、沖縄大学院大学関連の施設整備費補助金が挙げられるが、当該補助金については、補助事業者である独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構における予算超過問題に伴い、関係機関との調整に時間を要していることから今年度の交付決定が出来ないことによるものである。

内閣府としては、同機構の管理運営体制の強化を求めており、経費節減に向けた取組を含め予算執行の効率化が着実に図られるよう、厳格なフォローアップを行う必要がある。

内閣府本府全体の執行については、事務・事業に特段の影響を及ぼすことなく、概ね順調に推移していると考えられるが、年度末における事務経費等の無駄な駆け込み執行や不要不急な出張等が行われないよう今後の進捗状況について、十分留意し管理するものとする。